

## 先週の回答



吾輩は犬である。名前はハチ(公)である。経緯は略するが、1934(昭和9)年に渋谷駅前銅像として設置されることになったが、生身でいたときより銅像になってからの方ががぜん面白いのは、80年あまり、時代の変遷を目にして来れたからである。

まず変化したのは女性である。吾輩の前で待ち合わせしていた女性のほとんどは辛抱強く待っていたものだったが、だんだんちがってきた。

まず化粧が濃くなって、着る物が派手になって、身長が伸びて、控えめさがなくなつた。相手が待ち合わせ時間にちよつと遅れると、「ふん」とか鼻を鳴らして未練の欠片もなく立ち去ってしまうようになったのである。

むかしは何度も腕時計を見て彼氏の

来るのをガマン強く待っているいじらしい姿がふつーだった。で、彼氏がやって来て「待った?」って訊くと「ううん、今来たところなんて恥ずかしそうに腕を組んで、ルンルン弾んで希望の方向に去って行ったものである。あの女性はどこへ行ってしまったんだー(と叫びたい)。一方、男性の方はというと、バンカラ(死語)が多かったが、だんだん影をひそめ、主導権を失っていったよう。黙ってオレについて来いが少なくなつて、オシヤレにはなつたが軟弱化してタバコも吸わなくなつた。

ま、一概には言えないが、吾輩がみるころ、男弱女強になつたのは否めないところと見る。

待ち合わせるメンバーは時間帯によつて異なる。午前中は山登りの格好の間や、大きなムギワラ帽子の海水浴に行く姿が多かつたが、最近見かけないのは車でいくからだろう。

午後になると、やや怪しい素振りが待ち合わせるのとは不倫の仲のようだ。待ち合わせた相手の肩を叩くでもなく、声を掛けるでもなく目で合図して、すーっと二人でどこかへ消える。何で昼下がりのかは想像できる(でしよう?)。

会うやいなやその場で険悪になる男女がいるかと思うと、べつたり体育座りして、長々と喋つてるオトナ子どもも目につく。

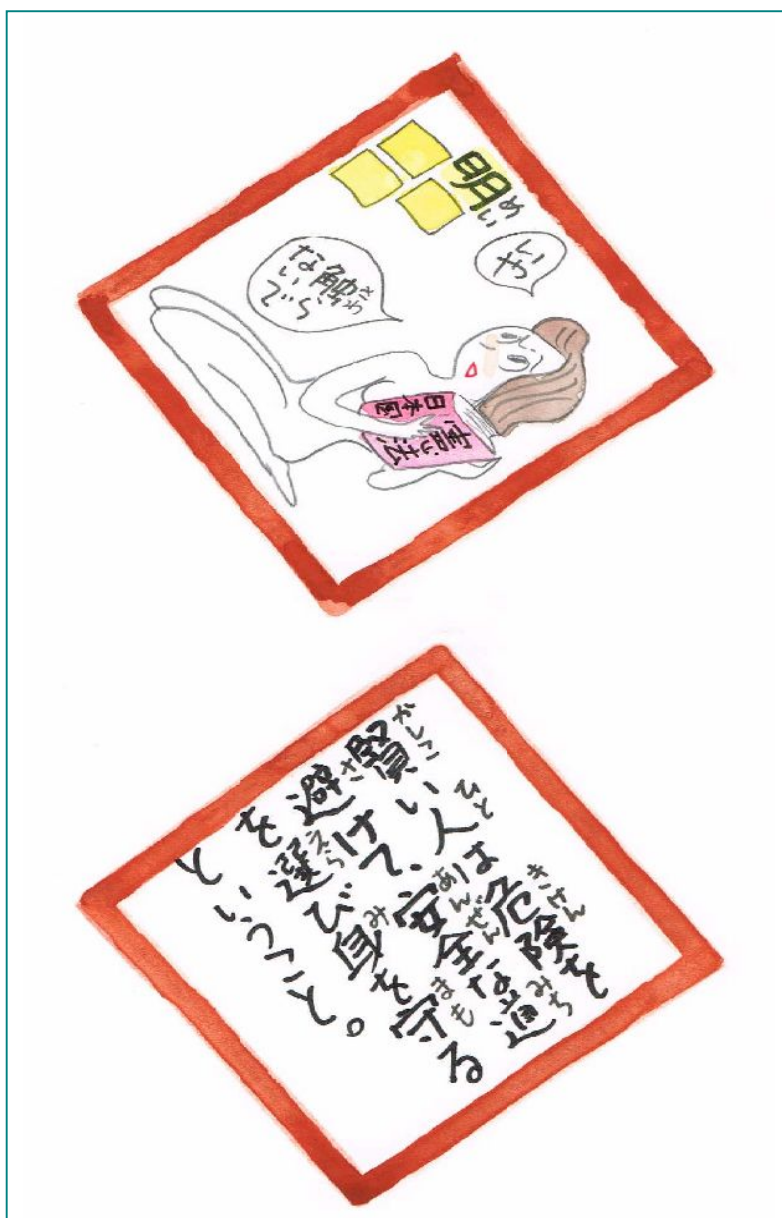
夕方から夜にかけては、サラリーマン、OL風の待ち合わせが多くなる。待たせた相手のコに「会社が忙しくつて」なんて言い訳してる男が、道路の向こうのパチンコ屋から出て来たのを吾輩は見えていたなんてのもめずらしくない。

いつまでもじーっと待っているのもしれば、一人ひとりの顔をのぞき込んでいるのは、待ち合わせの顔を忘れたのか。最近ネコも杓子もケータイに見入っているが、ケータイに夢中の二人が振り返つて「あら」「やだ」。終電車の出る時刻の本日最後の二人だった。

と、まあ色んな人が(有象無象とは言わないが)、吾輩の前で性格(生活)の一端を覗かせてくれるので吾輩は退屈しないのである。



# 今週の問題



□の中に漢字を埋めて  
四字熟語を完成させてください。